**神辺地域振興課学習情報紙「ゆうひ」第１８７号**

２０２５年（令和７年）８月１５日発行

神辺地域振興課（福山市神辺支所内）

電話　０８４-９６２-５０２６

E-mail　kannabe-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

「ゆうひ」は、福山市ホームページでもご覧いただけます。

****

**第２回むすびの驛かんなべ会議アクションミーティングを開催！**

「かんなべにぎわいビジョン２０２４」を旗印として具体的な取り組みにつなげていくため、５月３０日（金）に「第１回むすびの驛かんなべ会議 意見交換会」を開催しました。

　7月17日（金）の「第２回むすびの驛かんなべ会議 アクションミーティング」では参加者１９人が４グループに分かれ、情報共有及び話し合いを行いました。９月２６日（金）には、１７時３０分～２１時　神辺駅西側サンシティ駐車場をお借りして大人が楽しめる「きんよう夜市」が開催され

ます。

また神辺のまちづくりに関心のある神辺高校生が傍聴参加し、かんなべ地域の方々が行っている活動の情報共有やその協力依頼、小グループに分かれて意見交換する様子を見学しました。

　グループで出された意見を写真に撮らせてもらうときには、参加者から温かい声掛けがなされていました。「多くの方々がまちを良くしたい、まちを楽しくしたい」との真剣な気持ちが伝わったと感想を述べられていました。

　是非、高校生なりの理想のまちづくりの姿ができたときには、参加者と意見交換する機会を実現したいと思います。

****

**神辺高校生が神辺の特産品である「桃」の土産開発とＰＲに取組みます**

7月17日（木）に、神辺高校食品科学系列の生徒さんがＪＡ福山市駅家グリーンセンター芝吹次長さんから桃の種類や特徴、価格や出荷量などと食品衛生法などの各種関連法について説明を受けました。その後、ジャム以外の加工品について、出荷時期について、販売価格設定につ

いて、果肉以外の活用法についてなど様々な質問がなされていました。最後に、生徒さんかは「商品開発と動画ＰＲを頑張りたい」と抱負が話され、芝吹さんからは「桃が実をつけるまでに３年ほどかかるが多くの仲間と一緒に学校で桃の木を育て後輩に引継いでいく試みも面白いのでは」との提案や温かいエールを送っていました。８月６日（水）にはＪＡ福山市神辺グリーンセンター藤井センター長さんの協力のもと、動画撮影を行いました。桃の説明や生徒さんの動きなど試行錯誤すること十数回、納得いくものが撮れました。

　今後、動画の作業とともに土産開発にも取り組むとのことです。

神辺、竹尋の桃の魅力が多くの人に届けばいいと結果が待ち遠しいです。

神辺地域振興課　E-mail　kannabe-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

****

講座・イベント情報

子育て交流事業　「ものづくり子育てクラブ」

**【日時】８月２６日（火）１０時から１１時３０分**

**【講師】西尾由菜さん（保育士・ベビーマッサージpetapeta-art認定講師）**

**【内容】写真、手形、足形を使ってメッセージカードづくり**

**【対象】０歳～６歳ぐらいまでのこどもと保護者**

**【材料代】３００円**

**【定員】５組※先着順　（申込必要）**

**【持ってくるもの】プリントした写真１～２枚（データもＯＫ）**

**【会場・申込・問合せ】：中条交流館神辺西コミュニティセンター**

**ＴＥＬ　０８４－９６２－２４１０**

****

子育て交流事業　「親子でニコニコ体感あそび」

**【日時】９月１日（月）１０時から１１時３０分**

**【講師】井上明子さん（助産師）**

**【内容】歌に合わせて０歳から体幹エクササイズ**

**【対象】おおむね２ケ月から１０ケ月までの乳児・保護者対象です**

**【定員】１０組※先着順　（申込必要）**

**【持ってくるもの】バスタオル・お茶　動きやすい服装できてください**

**【会場・申込・問合せ】：御野交流館　　　　ＴＥＬ　０８４－９６２－２４１０**

かんなべ図書館からの展示のお知らせがあります。

「北欧の本と暮らし～ムーミン出版８０周年～」

ムーミンが生まれた北欧の世界へようこそ！

『ムーミン』小説１作目の出版８０周年を記念して、作者トーベ・ヤンソンをはじめとする北欧の作家や作品、ヒュッゲ（Ｈygge）に代表される北欧の暮らしについて紹介します。

開館時間　月曜日から金曜日　１０時から１９時

土曜日・日曜日・祝日　１０時から１８時

８月・９月の休館日　８月１９日、９月１６日（いずれも第３火曜日）

年末年始の休館日　１２月２９日から１月３日

****かんなべ図書館　　電話　０８４-９６２-５０５３

戦後８０年　記憶を未来につなげる

福山空襲語り部アーカイブプロジェクト

**福山空襲の記憶を映像で保存します！**

**戦後８０年を迎え、福山市では福山空襲の体験談を映像に保存する事業を実施します。この事業を実現するため、クラウドファンディングでご寄附を募っています。みなさまのご協力をお願いします。**

**〈問合せ〉多様性社会推進課（９月１３日まで受付）**

**電話：０８４－９２８－１２３５**

****

水道フェスタ

とき　　９月６日（土）　午前１０時から午後３時

ところ　ポートプラザ日化（福山入船町３丁目１－６０）

【特設ステージ】高校生による書道パフォーマンス

高校生たちが書き上げる「通水１２００周年」のメッセージ

どのような作品が完成するのか、注目です！

【イベント広場】みんなで学ぼう！水道のこと

楽しみながら、水道の歴史や上下水道局の仕事にちいて学び　ませんか？プレゼントもあるよ！

福山市上下水道局　上下水道総務課　電話（０８４）９２８－１５２５

****

こどもサイエンス教室in中条交流館

7月月29日（火）に中条交流館にてエフエムふくやま月刊こども新聞でお馴染みの福山市立福山中・高等学校　松村教頭と同校自然科学部生徒４人による「こどもサイエンス教室『光の不思議』～キラキラ！ホロスペックめがねを作ろう！～」が小・中学生２７人を対象に開催されました。

　生徒の協力を得ながら、自作した眼鏡をかけて光を見ると、ハートや花型等の光が浮かび上がりビックリ。マイクロスコープや紫外線ライト等を使った実験で光の三原色なども学び、最後は、光がフィルムの小さな隙間を通ると、光は広がって、互いに明るくなったり暗くなったりして絵が見える仕組みについて、クイズ形式で楽しく学びました。参加者からは、8月の花火大会で花火を見てみたい等の声が上がっていました。また、講義の中ほどでは、エフエムふくやま「ママラジ」の生取材を受け、緊張しながらもしっかり学んだことや感想について答えていました。